



4/27 令和8年度「提案型協働事業」を決定しました



多様化する地域課題の解決やまちづくりに関して、団体と行政が協働して取り組む「提案型協働事業」を募集。各団体から提案された事業についてプレゼンテーションが行われ、審査の結果、次の3事業が採択されました。今後は、提案団体と町が具体的な役割分担を協議して、事業に取り組みます。

団体名	事業の名称
メルボルン倶楽部	多文化共生交流会「みんなではなそう！ たのしもう！」
東地区まちづくり協議会	自治会単位「地区防災計画」の策定による 地域コミュニティの強化<第Ⅱ期>
防災ネットワークOSA	地域住民のつながりを深める防災・減 災活動

5/3 令和8年度町自治功労者を表彰

民生委員・児童委員として社会福祉の増進に尽力された小森順子さんと久保田礼子さん、教育長として教育行政の振興に尽力された和田満さんを新たに自治功労者として表彰しました。

また、社会福祉の増進に尽力された岩田則夫さん、スポーツの振興に尽力された板垣司さん、農業の振興に尽力された水野専次さん、保健衛生の増進に尽力された古山光子さんを町表彰規程により表彰しました。



▲小森順子さん



▲久保田礼子さん



▲和田満さん

5/9 令和8年度各学級・講座がスタート



生き生きライフ推進大会 各学級・講座合同開講式並びに講演会を町文化会館で開催し、230人が参加しました。開講式では、垂井町PTA連合会会長の松林篤史さんが壇上で町民憲章を先唱し、岩手こども園保護者会会長の下林美紀さんが家庭教育学級への抱負を述べました。講演会では、岐阜関ヶ原古戦場記念館学芸員の山形隆司氏が「竹中半兵衛と重門」と題して講演され、地元の英雄・竹中半兵衛の実像や伝承、竹中父子にまつわるお話など、来場者の関心を集めていました。

5/7 田植えに挑戦！ 泥んこになって、実りを願って



府中小学校5年生の児童が田植え体験を行いました。児童たちは地域のみなさんから教わった植え方を確かめながら、裸足で田んぼに入り、1本ずつ丁寧に苗を植えてきました。泥に足を取られて苦戦する場面もありましたが、田んぼには終始、子どもたちの元気な声が響き、笑顔あふれる体験となりました。秋の収穫を楽しみにしながら、米づくりに親しむ貴重な学びの時間となりました。



垂井から全国の舞台へ

2026年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会 優勝



4月11日から12日に開催された「2026年度ジュニアクイーンズカップ・レスリング選手権大会」に出場し、見事優勝した、KfXに所属する後藤永羽一選手が大会の結果報告のため町長を表敬訪問しました。後藤選手は「先生方や仲間と共に日々練習し、この大会で優勝することができました。大変うれしく思います。次の大会でも勝てるように、さらに練習に取り組みたいです。」と報告し、早野町長は「家族、先生、仲間の支えがあって、全国大会優勝という成績につながったのだと思います。私も大変うれしく思います。今後も活躍を期待しています。」とお祝いの言葉を述べました。

ガンバレ！
スポ少

垂井町空手道スポーツ少年団



私たち垂井町空手道スポーツ少年団は、不破中学校体育館にて活動をしています。空手と聞くと「痛そう」と感じる方もいらっしゃるかもしれませんが、防具を着用して安全に配慮して練習を行っていますので、ご安心ください。

小学1年生から中学3年生までの元気な団員と、優しい指導員、そして温かく見守る保護者が一体となり、日々の練習に取り組んでいます。

活動は練習だけではなく、お楽しみ会なども行い、団員ひとり一人の心と体の成長を大切にしています。興味のある方は、ぜひ一度見学にお越しください。

▶練習日／土曜日 午後6時～8時

▶場 所／不破中学校体育館

問 スポーツ少年団本部事務局(生涯学習課内) ☎22-1154